

1 月市長定例記者発表要旨

と き 平成31年1月4日（金）13時30分から ところ 庁議室

1 新年の挨拶

2 第2次佐伯市総合計画「さいき7つの創生」の推進について

(1) 豊かな自然環境と安全・安心な生活環境の創生 [自然・生活環境]

ア. 自然環境の保全

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの佐伯地域行動計画に基づく受入環境整備

[エコパーク推進室]

道の駅宇目等を行動拠点としたエコパークの魅力発信

イ. 災害に強いまち（人）づくり

(ア) 津波避難タワー、人工高台の建設 [防災危機管理課]

津波避難タワー（女島）：平成31年度 供用開始予定

人工高台（長島町）：2020年度 供用開始予定

(イ) 上城地区 防災・避難広場の整備 [都市計画課]

多目的広場及び植栽の整備等により完成予定

平成30年度：災害時における給水車用の給水塔、臨時ヘリポートの整備等

(2) 暮らしと産業を支える生活基盤の創生 [生活基盤]

ア. 道路・情報インフラの整備

(ア) 県道色宮港木立線 浦代浦～木立工区 道路改良事業（大分県実施） [建設総務課]

目的：浦代トンネルでの大型車離合困難、急カーブでの事故等の問題の解消

擁壁・橋梁等構造物詳細設計、地質調査、用地測量等

平成30年度：測量、道路・トンネル詳細設計、地質調査等

【参考】延長：L=1,840m 幅員：車道部2車線6m、全幅8.0m

(イ) 佐伯港女島地区岸壁改良工事（国土交通省事業） [建設総務課]

佐伯港女島地区の岸壁未整備区間の整備及び岸壁（-10m）の老朽化対策

岸壁（-10m）の改良工事を順次実施

平成30年度：未整備区間の整備終了

2022年度 完成予定

【参考】岸壁工事総延長 440m

- (ウ) ケーブルテレビ施設の光ケーブル化 [情報推進課]
急速に進化する情報通信技術への対応も検討しながら、地域ごとに順次整備
本匠地区光化工事、米水津地区実施設計
平成30年度：本匠地区実施設計

イ. 中心市街地の活性化

- (ア) さいき城山桜ホールの開館準備 [大手前開発推進室]
シンボルマーク募集、プレイベント等の実施
2020年秋 開館予定
平成30年度：館長決定（平成31年4月着任）

- (イ) 市街地ランドデザインの策定 [まちづくり推進課]
跡地等利活用プランの検討、民間活力導入の可能性検討
2020年3月 策定予定
平成30年度：現状と課題の洗出し、市民・事業所アンケート調査実施等

(3) 健康で安心して暮らせる共生社会の創生 [保健医療福祉]

ア. 地域医療と健康増進の充実

- 佐伯准看護学院の旧佐伯豊南高校跡地への移転及び開校支援 [健康増進課]
佐伯市医師会立佐伯准看護学院移転に伴う整備等への支援
2020年4月 開校予定

イ. 子どもたちが健やかに育つまちづくり

- 子育て世代の負担軽減に向けた施設整備 [こども福祉課]
つるおか保育所 4月開所
かまえこども園（仮称）平成30年12月工事着工、2020年3月完成予定

(4) 人が学び、人が生き、人が育つ教育の創生 [教育文化]

ア. 学校教育の充実

- グローバル人材の育成 [学校教育課]
小学校からの外国語教育の充実、外国人学生による国際理解教育、
小学生を対象としたイングリッシュキャンプ等

イ. 生涯学習の充実

老朽化した青山地区公民館の建替え [社会教育課]

2021年の開館を目指す

ウ. 市民文化の創造と文化財・伝統文化の承継

国民文化祭等を契機とした文化芸術の振興 [社会教育課]

国民文化祭で実現した文化交流の継続実施（こどもミュージカル等）

(5) 地域資源をいかした産業と観光の創生 [産業振興]

ア. 農林水産業の振興

(ア) 有機農業の推進 [農林課]

市民農園の開園、有機農業実践のための講演会及び研修会の開催

(イ) 林業の振興 [農林課]

担い手確保への支援、市産木材のPR（東京2020オリンピック・パラリンピック選手村建設部材の提供）

(ウ) 水産業の振興 [水産課]

魚類養殖の推進

赤潮対策への支援、長田漁港施設の機能強化

イ. 商工業の振興

外国人実習生の受入に対する支援 [商工振興課]

外国人技能実習生受入団体及び実習生への支援

ウ. 観光産業の取組

(ア) クルーズ客船の誘致 [観光課]

「ばしふいっくびいなす」初寄港、受入れ態勢の構築及び寄港歓迎イベントの実施

(イ) 観光施設への民間活力の導入 [観光課]

新たな民間事業者による道の駅経営の開始

【参考】各道の駅 新指定管理者

道の駅やよい：佐伯海産 株式会社

道の駅宇目：株式会社 マルミヤストア

道の駅かまえ：蒲江創生協会

(6) 人が交流し、活力あふれるまちの創生 [まちづくり]

ア. 「食」のまちづくり

オーガニックの普及促進 [まちづくり推進課]
研修会や講演会等を通じた普及啓発

イ. 国際化の推進

台湾、韓国等、アジア地域との交流の促進 [観光課、文化・スポーツツーリズム推進課]
台湾からのツールド佐伯への誘客促進
オルレ、教育旅行によるインバウンド観光の推進

(7) 地域が輝くまちの創生 [地域活性化]

ア. 周辺部地域における地域課題の解決 [地域振興課]

九州大学との域学連携による宇目地域活性化プロジェクトの推進 (宇目地域)
就労に向けたカキの試験養殖の推進 (鶴見地域)

イ. 振興局が連携した新たな事業の実施

サイクリングを活用したスポーツツーリズムの推進 (弥生・本匠・宇目・直川)

3 ネーミングライツ・パートナーの募集について

市では、民間の資金を活用して、社会体育施設におけるより一層の利用者へのサービス向上を図るため、佐伯市総合運動公園内施設のネーミングライツ・パートナーを募集する。

ネーミングライツ・パートナーは施設に企業名等の愛称を表示することにより、市の広報やメディア等を通じての発信による宣伝効果や、市への経済的な支援を通じた社会貢献によるイメージアップが期待される。

(1) 対象施設

佐伯市総合運動公園内の4施設

佐伯球場、陸上競技場、佐伯市総合体育館、佐伯市民総合プール

※ 上記4施設の年間利用者数 約188,000人 (平成29年度)

(2) 募集概要

ア. 契約期間

6月1日から2022年3月31日まで (2年10カ月)

イ. ネーミングライツ料

年額300万円 (消費税及び地方消費税込) 以上

※平成31年度は10カ月のため250万円

ウ. 募集方法

募集要項の配布期間：2月1日～2月20日

受付期間：2月20日～3月5日

配布・受付場所：佐伯市教育委員会 体育保健課

(3) パートナーの決定

「佐伯市総合運動公園内施設ネーミングライツ選定委員会」において、4月上旬頃決定の予定

4 しろやまさくら さいき城山桜ホール「シンボルマークデザイン」の募集について

「さまざまな人々が交流する拠点」「文化・芸術・情報発信の拠点」「歴史とにぎわいのあるまち」の実現を目指し、2020年秋のオープンに向け大手前で建設を進めている複合施設の名称が「さいき城山桜ホール」に決定した。

この「さいき城山桜ホール」の名称の定着を図ること、及び誰もが親しみを持って同ホールを利用していただくために、シンボルマーク（図）のデザインを募集する。

- (1) 募集期間 1月4日（金）から2月14日（木）17時まで ※ 必着
- (2) 賞品 採用作品1点
賞金10万円と開館記念イベント（未定）の無料招待券を贈呈
- (3) 使用用途 施設の表示・案内及びホームページ、パンフレット、ポスター等の広報媒体で使用する予定

※ その他募集の詳細は、別添資料参照

5 スポーツツーリズムの取組について

大学、社会人のスポーツ合宿等の誘致を進めており、1月から3月までに6団体（新規4団体、継続2団体）の合宿実施が決定した。

多くの合宿等の実施で、交流人口の増加による地元経済への効果が期待される。

(1) 佐伯市大会等誘致事業による見込み (対前年度比較)

	H29 年度実績			H30 年度見 込み	増 減		増減率 (%)	
	全体	MCC 利用分	MCC 分除く		全体	MCC 分除く	全体	MCC 分除く
件 数	17	9	8	25	8	17	47.1	212.5
宿泊人数(延べ)	3,286	1,808	1,478	4,251	965	2,773	29.4	187.6

※ MCC … マリンカルチャーセンター

(2) 新規実施の団体

ア. 韓国中学生サッカーチーム 25 人

堤川 (チェチョン) 国際サッカーセンターU-15

期 間 : 1月17日(木)～31日(木) 14泊

宿泊場所 : セミナーハウスはぐくみ

イ. ミキハウスベースボールクラブ 35 人

ミキハウス本社が支援しているクラブチーム、企業チームではない

期 間 : 2月7日(木)～22日(金) 15泊

宿泊場所 : 市内ホテル

ウ. 敬愛大学硬式野球部 40 人

千葉県大学野球連盟に加盟、千葉県大学野球1部リーグ、部員数123人

期 間 : 2月24日(日)～3月4日(月) 8泊

宿泊場所 : 市内ホテル

エ. 北海道ガス硬式野球部 選手、監督 27 人

昨年4月に発足した北海道ガス株式会社の社会人の企業チーム

期 間 : 3月25日(月)～3月31日(日) 6泊

宿泊場所 : 市内ホテル

(3) 継続実施の団体

ア. 杏林大学硬式野球部 選手、監督 70 人

平成19年に初めて合宿を行い今年で12年連続の合宿

期 間 : 2月25日(月)～3月4日(月) 7泊

宿泊場所 : 市内ホテル

イ. MSH 医療専門学校 選手、監督 50 人

広島市にある専門学校昨年に続き合宿、期間中8日からは女子ソフト部も合流する

期 間： 3月3日（日）～11日（月）8泊

宿泊場所： セミナーハウスはぐくみ

6 れきはく交流展「豊後の名刀&大横綱双葉山」の開催について

佐伯市歴史資料館が、県立歴史博物館と資料の相互貸借を含む交流を図ることを目的とし、県立歴史博物館の収蔵品を展示する出張企画展を開催する。あわせて、ワークショップ・ギャラリートークも実施し、市民に県立歴史博物館の収蔵品を鑑賞する機会の提供及び魅力発信を行う。

交流展では、県立歴史博物館が収蔵する日本刀の中から、行平作の太刀を始めとしたよりすぐりの10振り余りを展示する。

また、双葉山の番付、新聞記事、写真、書等の資料から双葉山の偉大な業績を振り返るとともに、輪島や千代の富士等、時代を彩った名力士の関連資料も併せて展示する。

(1) と き 1月10日（木）～2月17日（日）

(2) と ころ 佐伯市歴史資料館 展示室

(3) 観覧料 一般300円（15人以上の団体の場合は200円/人）※小・中・高校生 無料

(4) イベント

ア. ワークショップ 刀の取り扱い実演

と き：1月19日（土） ところ：三余館 大会議室

イ. ギャラリートーク

と き：2月2日（土） ところ：佐伯市歴史資料館 展示室

※詳細については、別紙「れきはく交流展」チラシ参照

7 株式会社佐伯青果市場との「災害時における緊急支援活動協力に関する協定」の締結について

地方卸売市場 佐伯青果市場を運営する株式会社佐伯青果市場と「災害時における緊急支援活動協力に関する協定」を締結する。

地方卸売市場 佐伯青果市場は、市が防災拠点として整備を進めている「上城地区防災・避難広場」内に昨年4月に開場された。また、第10次大分県卸売市場整備計画において、青果等食料品の供給、避難場所機能等の災害時の防災に配慮した施設整備計画が評価され、県内3か所目の地域拠点市場に指定されている。

上城地区防災・避難広場には、市の大型備蓄倉庫及び屋内運動広場（緊急時に救援物資の荷捌場の役割を担う）が建設されているほか、学校給食センターも計画されており、本協定の締結によって更なる災害時の緊急支援に迅速な協力体制が確保されることになる。

(1) 日 時 1月16日(水) 14時から

(2) 場 所 佐伯市役所 庁議室(本庁舎5階)

(3) 具体的な協力内容

- ア. 輸送車両や資機材の提供、人員の派遣
- イ. 備蓄物資や救援物資等の荷役作業
- ウ. 生鮮食料品等の供給
- エ. 緊急避難に伴う避難場所としての施設利用
- オ. 物資等の一時的保管に伴う倉庫の施設利用
- カ. その他の緊急支援活動協力